

独立行政法人国立公文書館 公文書専門員（非常勤・一般職国家公務員）募集のご案内

独立行政法人国立公文書館では、以下の要領により、公文書専門員（非常勤・一般職国家公務員）の募集を行います。

1. 募集職種

公文書専門員（非常勤・一般職国家公務員）

2. 職務内容

「公文書等の管理に関する法律」（平成 21 年法律第 66 号）、「国立公文書館法」（平成 11 年法律第 79 号）等の下、「アーキビストの職務基準書」（平成 30 年 12 月独立行政法人国立公文書館）に示されたアーキビストの使命、倫理と基本姿勢に基づき、次のような諸業務に従事する。（各業務における※の記述は必須条件ではありません）

（1）展示業務

特別展・企画展・館外展の企画・立案・実施に関する業務

令和 10 年度末開館予定の新たな国立公文書館の展示機能の検討に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

公文書館や博物館等の類縁機関における展示の企画等に係る経験

（2）学習業務

児童・生徒等が国の歴史や政策の成り立ち等について学ぶことができる学習プログラムの開発等に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：教員等の学校教育に従事した経験

（3）調査研究業務

国や地方公共団体の公文書管理に係る調査研究における企画・立案・実施・分析に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

公文書館や博物館等の類縁機関、シンクタンク等での調査研究における、調査計画の立案から実施、分析、報告書の作成までの業務経験

（4）利用業務

利用者支援（レファレンス）に関する業務、館の資料の利用審査に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

公的機関又は民間企業における、情報公開や個人情報保護事務等に関する実務経験又はそれら関係法令についての知識

(5) 資料収集業務

権利関係の処理等、寄贈寄託資料の受入れに関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

著作権法等に関する知識又は法務事務に関する経験

(6) 国際業務

諸外国の公文書館との連携、諸外国の公文書管理の動向把握等に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：

英語・フランス語・中国語のいずれか（以下「英語等」という。）における、諸外国の公文書館等との業務上の交流が可能なレベルの言語能力又は国際会議での英語等による発表経験

(7) 評価選別業務

公文書等の移管又は廃棄の判断に関する行政機関等への助言に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：行政機関等での職務経験

(8) デジタル業務

館業務のデジタル推進、デジタルアーカイブ及び電子公文書保存システム等の調査研究・企画・構築・運用に関する業務

※本業務に役立つ実務経験等：ICT 関連の知識

※上記の職務内容の理解に当たっては「アーキビストの職務基準書」をご参照ください。（<http://www.archives.go.jp/about/report/pdf/syokumukijunsho.pdf>）

※国立公文書館の業務や活動の内容についてはHP上の「業務・活動」をご参照ください。（<http://www.archives.go.jp/about/activity/>）

※国立公文書館の所蔵資料やデジタルアーカイブについては「国立公文書館デジタルアーカイブ」をご参照ください。（<https://www.digital.archives.go.jp/>）

3. 雇用期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日

※採用後、1ヶ月間は条件付任用期間

※勤務成績等により更新することも可能

※採用日については、応相談

4. 雇用予定数

若干名

<※参考：近年の採用公募の結果>

令和4年度	公文書専門員	2名採用
令和3年度	公文書専門員	5名採用
令和2年度	公文書専門員	4名採用

5. 応募条件

以下の（１）及び（２）を満たす者。

- （１）「アーキビストの職務基準書」の「４ 必要とされる知識・技能」に記載の「（１）基礎要件」及び「（２）職務と遂行要件」に関連する学問分野において大学院修士課程を修了した者、又はこれと同等の知識・能力を有する者
- （２）上記の知識・能力を活かし、概ね２年以上の実務経験がある者

6. 受験資格

次のいずれかに該当する者は、受験資格がありません。

- （１）日本国籍を有しない者
- （２）国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

7. 採用形態

非常勤の一般職国家公務員として採用

※国家公務員法が適用されず（一部の規定は適用除外）。

8. 勤務条件等

- （１）勤務地：原則として、独立行政法人国立公文書館（東京本館）
（東京都千代田区北の丸公園3-2）
- （２）賃金形態：日給月給制
- （３）賃金：13,270円／日以上
（独立行政法人国立公文書館非常勤職員給与規程（最終改正令和5年4月1日規程第5号。以下「給与規程」という。）等に基づき、学歴、職歴等に応じて決定。）
- （４）勤務日：月曜日から金曜日（祝日及び年末年始を除く。）
※ただし、必要に応じ土日等出勤あり（振替で対応）
- （５）勤務時間：原則 9時00分から17時30分
又は9時30分から18時00分

※勤務時間は原則 1 日 7 時間 45 分で、土・日曜日及び祝日、
年末 12 月 29 日～年始 1 月 3 日は休みです。

※休憩時間 12 時 15 分 から 13 時 00 分（45 分間）

※必要に応じ超過勤務あり

(6) 休 暇：年次休暇 10 日、特別休暇あり

(7) 服 務：国家公務員法に定める服務規律や国家公務員倫理法（平成 11 年
法律第 129 号）の規定が適用されます。

(8) 加入保険：雇用保険、健康保険（国家公務員共済組合制度（短期給付）、厚生
年金

※国家公務員退職手当法（昭和 28 年法律第 182 号）が適用された
場合、雇用保険は適用除外 となります。また、再採用により
一定条件下で 1 年を超えて勤務した場合、厚生年金保険は国家
公務員共済組合制度（長期給付）への加入に切り替わります。

(9) 諸 手 当：通勤手当、超過勤務手当、住居手当、扶養手当、期末・勤勉手当
等（給与規程に基づき支給）

(10) 退職手当：一定の条件を満たした場合、国家公務員退職手当法が適用され、
退職手当が支給されます。

9. 選考方法

(1) 書類選考（1 次審査）

① 提出書類（提出された書類は返却いたしません）

- ・履歴書（A4 履歴書用紙、カラー写真貼付）
- ・最終学歴証明書
- ・成績証明書（学部及び大学院）
- ・研究業績、実務経験等一覧（様式任意）
- ・志望動機（A4 横書き 1,200 字程度）

※志望動機には、「2. 職務内容」について、どのように取り組んでいきたい
か、御自身のこれまでの能力・経験等をどのように活かせるかを主な内容
として記載してください。

② 提出先

〒102-0091

東京都千代田区北の丸公園 3-2

独立行政法人国立公文書館総務課採用事務担当 宛て

※封筒に「公文書専門員応募」と朱書きにて明記してください。

③ 提出期限

令和 5 年 11 月 30 日（木）必着

③ 結果通知

令和 5 年 12 月 15 日（金）までに本人宛に通知いたします。

※ 選考結果はメール通知となりますので応募書類にメールアドレスを明記し

てください。(迷惑メール防止等のためメールの受信設定をされている場合は、ドメイン指定解除していただくか、当館ドメイン『archives.go.jp』を受信リストに加えていただきますようお願いいたします。)

(2) 採用試験（2次審査）※1次審査通過者のみ受験

① 日程

令和5年12月20日（水）～26日（火）の平日のうちの1日（予定）

② 場所

独立行政法人国立公文書館（東京都千代田区北の丸公園3-2）

③ 試験内容

・面接試験

④ 結果通知

令和6年1月19日（金）までに本人宛に通知いたします。

※ 選考結果はメール通知となりますので応募書類にメールアドレスを明記してください。(迷惑メール防止等のためメールの受信設定をされている場合は、ドメイン指定解除していただくか、当館ドメイン『archives.go.jp』を受信リストに加えていただきますようお願いいたします。)

10. その他

提出書類及び応募に関する情報は、採用審査の目的のほか、個人を特定しない統計情報の形で利用させていただきます。

また、送付いただいた応募書類については、返却いたしませんのであらかじめ御了承願います。当方で責任をもって廃棄いたします。

なお、ご質問がございましたら、下記の採用担当アドレス宛に件名を「【質問】公文書専門員の募集について」と記載して送付をお願いいたします。

<本募集に係る問合せ先>

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園3-2
独立行政法人国立公文書館総務課
担当：田中、中澤

TEL：03-3214-0623（直）

FAX：03-3212-8806

メール：国立公文書館採用担当 <saiyotanto@archives.go.jp>

URL：https://www.archives.go.jp